

## ～ 今月の図書案内 ～

最近寒い日が続く、コロナに加え、インフルエンザも流行しているの、気をつけてお過ごしください。また、家にいる機会も多くなると思いますが、図書館で本を借りて、読書したり、のんびり過ごしてみたいかがでしょうか。

### ★今月の新着おすすめ本



#### 「できたてごはんを君に。」 行成 薫

小麦アレルギーの子どものため、米粉パン作りに奮闘する若きパン職人。閉店したラーメン店の味の再現に苦心する女性など、人生の壁にぶつかりながらも、人と食のつながりで前向きに進んでいく人々を描いた連作短編集。読後感の良い心温まる、ごはん小説です。

#### 「タイムトラベル世界あちこち旅日記」 益田 ミリ

タイムスリップをするかのように、1987～2019年の世界の旅を振り返るエッセイ。たくさんの写真やかわいらしいイラスト満載で、さまざまな国々を旅した気分を味わえる。海の向こうで味わった食べ物のエピソードや写真も豊富で、食べてみたくなり、旅に出たくなる。



#### 「独学の教室」 読書猿 他

コロナウイルスの流行以降、なぜ独学が注目されているのでしょうか。本書ではひとり学びの意味、魅力、方法について執筆者14人が経験に基づいて語ります。真の学びの形について、自ら考えるきっかけになると思います。



#### 「旅立ちの日に」 清水 晴木

東京湾を横断するフェリーが発着する港町金谷が舞台。近くの定食屋店主と血の繋がらない親子…フェリー乗り場の総合案内係が、約30年にわたって行き交う人々と織りなす出会いと別れを見守る。人が人を思う気持ちの大切さや別れは、時には支えにもなると気づかされ、心に沁みてきます。



## 2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

開館時間 8:35～16:45 (色つきの日は閉館日 予定は変更することもあります)

### ★図書館からのおすすめ本



#### 「逆転の切り札」 阿津川 辰海 他

法廷を舞台にしたミステリー・アンソロジー。裁判員制度での裁判員が推理をし始めて思わぬ展開に。他にも、司法記者の視点からの裁判や離婚の相談を受けた家裁の調停員の何気ない一言からの話が5編。法廷での駆け引き、証言から得られる真相等、それぞれの面白さが楽しめます。

#### 「星の巡礼」 パウロ・コエーリョ

マガス(魔法使い)である私は、案内人ペトルスと新しい剣を探すために、スペインにある聖地サンチャゴへの道歩く。途中、幾多の試練と儀式を体験、修行を積み重ねる。不思議な現象が渦巻く異世界への旅を、彼らと共にしてみませんか。



#### 「月の立つ林で」 青山 美智子

長年勤めた病院を辞めた元看護師、夢を諦めきれない芸人…つまりいてばかりの日常の中、耳にしたのはポッドキャスト『ツキない話』。月に関する語りや心に寄せ、彼らの思いも満ち欠けを繰り返す、かけがえのない毎日を紡いでいく姿にほっこりと心癒される。



#### 「測量実務者のためのライブラリー」 公益社団法人 日本測量協会

月刊誌「測量」に掲載された2004～2020年まで掲載された書評をすべて収録しています。測量や地学だけでなく、数学、建築、ライトノベルの分野まで多岐にわたって紹介しています。ここの図書館の蔵書もあるので、次に読みたい本のきっかけになると思います。

